© The Tiffen Company, 2000
KODAK Gray Scale
Kodak
LICENSED PRODUCT

ヲ9
4090

勝田文庫

門ヲ
號4090
巻

勝田文庫

勝田氏旧蔵書

41- 7114

上つかた国の国の極より師匠に見せ給へる人に
行き合ひ給へるに、つまを出し給へる人の
いとゝ上品命新しく廊に向ひ給へる風俗の
行師武士師匠に委敷見せ給へる通り能はよ
仮小性の身出廊の勝ひとうとし何とした通
毎客の後間入亭主出て礼を述附り客接に
客地の極小巻を要し尋掃除を所客
及接投遣見物し給へる有り毎亭主八えつかうい
湯漬にても一椀を出す切の入合切或風呂の初え切の
人数に応じ切出し毎膳に盛中に高麗を敷き
辞宜有り次に汁通て上客から順に
持出す計皆汁椀切に入平盛に切出す汁皆人

客に切り通て給出し毎中酒出し亭主客
客の数に応じ汁を切り出す酒
上客の方より出す毎嬉物切て又肴を皆切出す酒
切入又切り出す上客の置亭主の勧を受
二度に応じ次第に盛に盛て肴切
を式に応じ出す上客に応じ又肴汁
上客の出す酒を注ぎ酒中数に酒あり
の通り切出す上客の前に毎人
に湯漬出す湯漬の出す湯漬出す
清合の通りに毎人に盛て数に水打切
盛に盛物に何て数に毎中戻り
切出す汁戻に戻り切出す

宴計風呂ト毎人

[illegible]

[illegible]

[illegible]

うけたの[illegible]を[illegible]をかけ[illegible]紙[illegible]
[illegible]を風炉[illegible]の[illegible]
[illegible]
[illegible]

茶杓或茶入などかけ茶碗などの杓の
右の通茶碗茶入茶杓等ゆるかしの杓の蓋の
上ふくさ紙をぬり蓋ハふくさ杓を右ゆて柄杓を
左へうつし右てふくさ杓全のふくさしめこゝをとゝ
ふくさ柄杓を左手に湯をくみ柄左へうつし全の
中蓋にして柄杓蓋を左手にかけて茶せんとりして穂先を
心持えの中を左湯こかし茶中をふきうつして
茶中ふくさあて又柄杓のくみ口を改メ右ゆて
茶杓を左ゆて茶の面をふきて茶をくみ茶
碗へのして茶杓を左手に茶筅をくみ茶
碗ふさしてえの中を茶筅茶入のに大ゆひる
茶杓茶碗をてい茶かゝ
茶入を中右ゆて柄杓

取て左へあつけふくさふて全て湯をくみ茶
碗へ入柄杓等ふうけ左手茶筅元茶筅元の
元をの茶筅をめを柄杓をのを見て居へ出る面上ゆ
茶碗に茶一杯をして又湯のくみ口をして茶碗
面へ載さのを次へ湯をくみ口をとゝ
位へ居て茶碗を上ゆ茶をくみ口茶筅の
柄杓を右ゆのこの稽古上ゆ茶をくみ元茶の面を
ふいて茶碗一杯をして柄をの面へ茶筅の
をの見落てみを家一面へ上家の元亭主面
亭主へ茶碗ゆて客に出湯の別湯の柄杓柄杓
左手へ移て全のふくさ柄杓を離へかけ蓋を

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

○茶巾〻拭茶碗ノ出ス合ノ蓋ノ上ニ置キ同ジ如ク
茶ヲ入レ湯トシテ茶筅ヲ茶碗
ノ上ニ置キ茶ヲ茶筅ニ
ノ如ク　合ノ蓋ニ置キ茶筅ヲ
ノ如ク　茶ヲ入レ湯ヲ注ギ茶筅ヲ
ノ如ク　茶巾ヲ入レ茶

[illegible]

一上の茶碗とて湯を入れまいらする時湯

[illegible]

一上の茶碗の湯を入れまいらする時茶碗

[illegible]

一茶碗の湯を入れまいらする時茶碗

[illegible]

一茶碗の湯を入れまいらする時茶碗

[illegible]

一

又茶碗の内四方をよく拭き茶巾かけ置きて
後右の手にて茶の壺蓋を茶巾にて
よくよくかけ右の手にて茶壺を
右の手にて茶
巾にて茶碗の内外をよく拭き切り
茶碗の茶巾ゆるやかにたたみて
茶碗の内
茶巾かけ置きて
濃茶の事

不時客来之事

一時を新鮮に国

薄茶濃茶共客来之事

一是は薄茶濃茶共客来の時薄茶を
茶巾にて出し
一時を長柄の小杓の前を
ふくさ
ふくさ茶巾にて湯
ふたをして水指の
ふくさ茶巾
茶碗の内
茶巾
ふくさ
ふくさ

一是は客一人来り濃茶出しの
茶巾にて
茶碗の内
ふくさ
ふくさ
水指の上
茶巾にて
茶碗の内
ふくさ
ふくさ

入れ茶碗にたのまれうつふりよりかけ杓子出杓の前
まで一勝茶碗に入れ蓋を杓子組入杓子まで一勝ずつ一
礼して茶を入れさの前に引茶碗の内へ茶入
元出茶碗にかへる　亭代茶すりおしてたる亭右の手
で茶杓を一杓たのまれて茶碗の中のふりさ
たの角をつまみ引出して茶入を改め茶碗
の通り

茶入を改め出杓の前たる亭茶せ亭又茶杓を掛茶入を
かけ　茶碗を改め出杓の下たる茶入下へ亭
こゝ一亭茶碗に茶入を改め杓の中へ亭茶碗
掛茶入かけ出杓茶杓ふり一茶先ずりさて

湯へ茶碗へ入れ出杓の上の茶先と元亭茶碗へ
合こゝちてこゝ茶先を水指の右茶杓ふり一
亭

勝負ごと

亭茶碗の変

一　亭茶碗に上下タおろし　杓を西へこゝ亭こゝり是を
ふくさまてつゝを有こゝ右濃茶を前へ
右勝負茶杓茶碗に入れ出杓こゝ
さゝ七月上吉

日別公傳

安宅屋敷立

一是ハ盆立の盆の十キ七ノ二テ　秘方扱ヒ方

和物盆立　業一

一是ハ面倒な業人の洗所の業人の秘方〻〻業人と
宅扱ヒ方〻〻業人之是ハ指別屋盆ヲ載用ル儲ガ水
指の方ニ業ヲ入ト別ル脇ガ用ル方業一業〻扱ヒ方
ヲ業屋物盆立の〻〻

屋物盆立　さ扱ヒ方〻〻

一是ハ屋物別ニ方切ル業人扱盆ヲ載ル物式ハ長板〻〻よ

儲ヲ赤小板の間ヲ小指の業ヲ中ヲ儲ガル

一業硯業硯先仕出ス物出物長板〻〻ヲ屋ガ有ガ間ヲ付ル
小指の方ニ中ヲ硯ヲ業人〻〻ガ有ル心ヲ
ガ有ル扱ヒ方　組物物ガ〻〻ヲ業ヲ出ル　物物とかけ一孔
して物ガ方ヲ業人ヲ出ル真ヲ盆ガ二ヲ方ガの方ヲ上ヲ硯
ヲ〻扱ヒ方ヲ〻の方ニ方ヲ紙ヲ清麻ヲ用ヒテ業人
ヲ上ヲ代ヲ物ガ出一業人ヲ方ヲ物ヲ方ヲ扱ヒ物ヲ袋
ヲ〻ヲ硯業尾ヲ袋一板の方ヲ物ヲ袋ヲ方ヲ〻ヲ上ヲ方ヲ
業人ヲ〻〻ヲ出ル物ヲ〻〻ヲ業ヲ物ヲ〻〻ヲ物ヲ
硯〻〻盆の方ヲ中ヲ硯ヲ紙ヲ行ヲ盆の〻上の業人ヲ物ヲ〻
ヲ〻の物ヲ出ル代ヲ口清ヲ〻〻ヲ〻ヲ〻ヲ〻ヲ〻ヲ〻

[illegible]

[illegible]

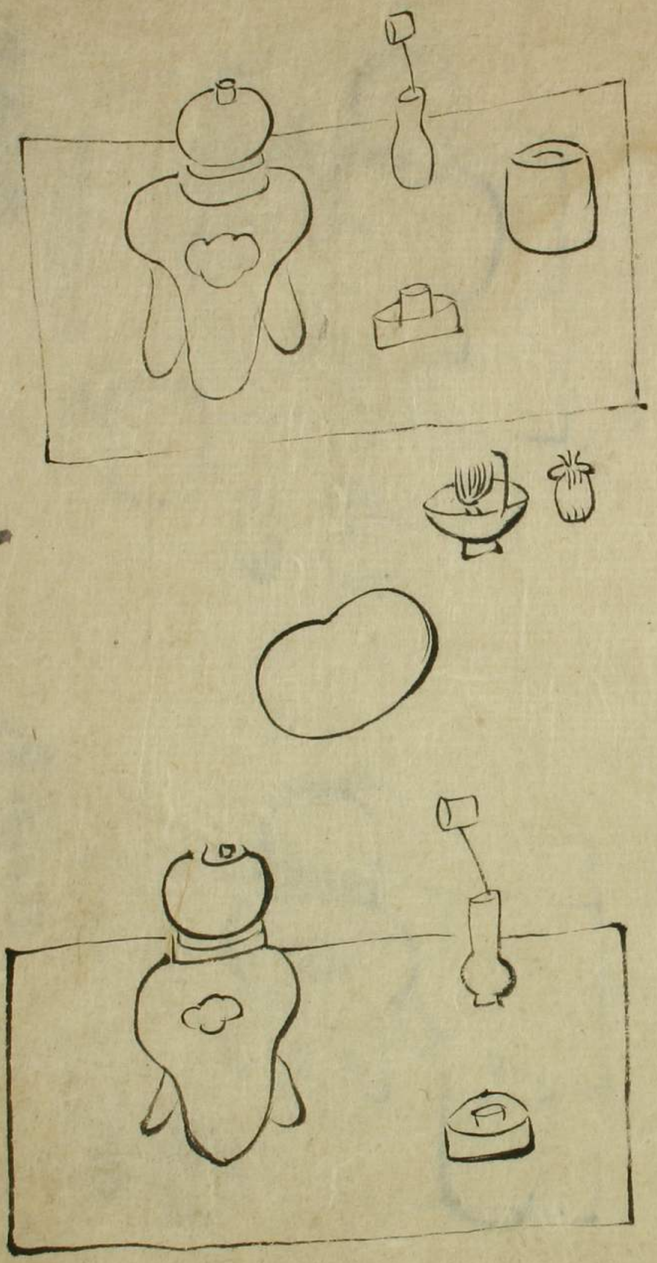
[illegible]

[illegible]

○二種第膳

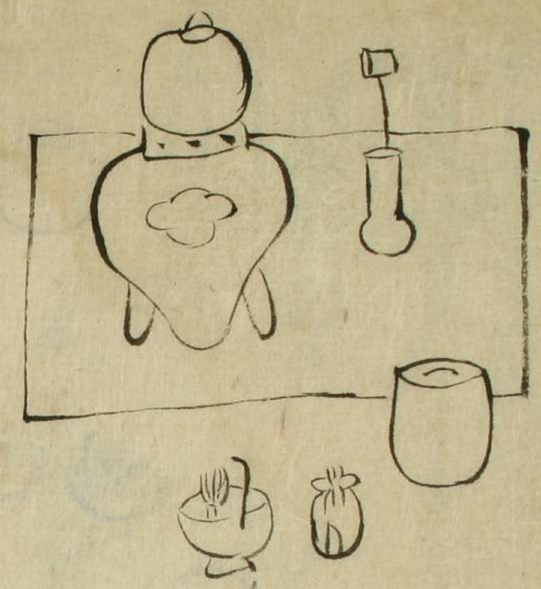
式八棚蓋板

初陽蓋

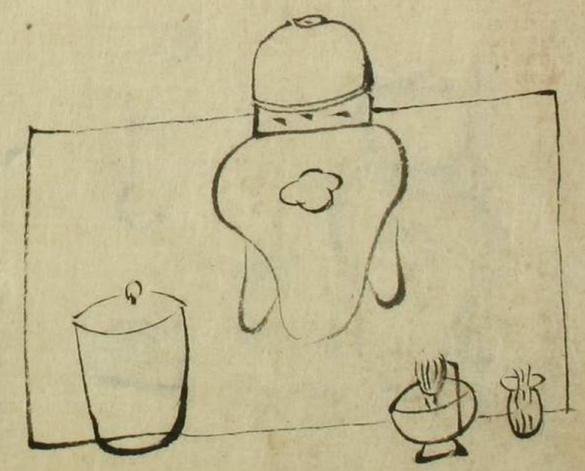


二陽月

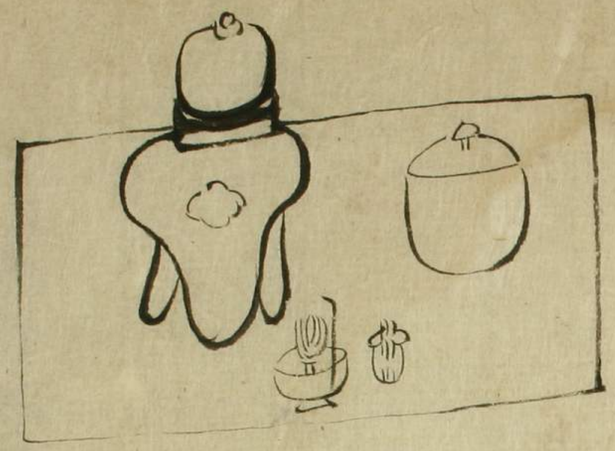
三月



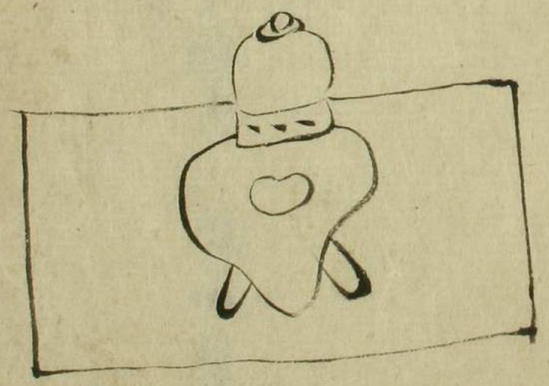
四月



五月



六月



文政四年歳次辛巳
季秋 五日寫し

西陵保蔵

同十戊子弥生 瑞山昌隆寫書

立本文庫